

2025 年度事業計画

【1】公益事業の部

1. 臨床研究事業

JFMC34-0601：ホルモン陽性Stage II, IIIA, 閉経後乳癌に対するエキセメスタン24週間術前治療の有用性の検討（臨床第II相試験）

1. 学会発表を行う。
2. 英文論文を作成する。

JFMC41-1001-C2（付随研究）：Stage II/Stage III 結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法の認容性に関する検討ーオキサリプラチンの安全性指標に関する策定研究ー

1. 遺伝子統合解析を行う。
2. 英文論文を作成する。
3. 検討会を開催する。

JFMC47-1202-C3（付随研究）：Stage III 結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法またはXELOX療法における5-FU系抗がん剤およびオキサリプラチンの至適投与期間に関するランダム化第III相比較臨床試験 付随研究

1. 遺伝子統合解析を行う。
2. 英文論文を作成する。
3. 検討会を開催する。

JFMC48-1301-C4：再発危険因子を有するハイリスクStage II 結腸がん治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法またはXELOX療法の至適投与期間に関するランダム化第III相比較臨床試験。

1. 英文論文を作成する。

JFMC50-1701-C6：ロンサーフ（TFTD）使用症例の後ろ向き観察（コホート）研究

1. 英文論文を作成する。

JFMC52-2401-N1：乳癌の原発部位から転移再発部位におけるHER2発現のダイナミクスを検討する多機関共同後向きコホート研究

1. 参加手続き対応を行う。
（参加施設の実施許可証受領、研究資材発送、オプトアウト公開確認、EDC研修記録受領作業等）
2. 症例集積を行う（登録の進捗状況作成・発信）
3. 解析計画書・出力計画書を作成する。
4. 解析プログラムを作成する。
5. 進捗管理を行う（研究代表者、第一三共株式会社、イーピーエス株式会社との調整）。

2. がん治療に関する予備研究

1. 脂肪由来幹細胞を用いた癌治療の研究（非臨床研究）の論文を作成し、投稿する。

3. データベース支援委員会

1. 2020年度に採択された研究の解析を行い、論文を作成し投稿する。
2. 終了した大腸癌研究データのDBへの追加を行う。

3. IDDIとの共同研究 J35以外のデータ提供。

4. 医療機器委員会

1. 第12回医療機器委員会を開催する。
2. 新規業務獲得に向け、情報収集活動を継続する。
3. 講演会事業の企画及び推進を行う。

5. 利益相反委員会

1. 第8回利益相反委員会を開催する。
2. COIガイドライン改定を検討する。
3. COI自己申告書を調査し、審査する。
4. COI管理に関する運営方法の検討

6. 広報委員会

1. 当財団の事業内容や活動状況を関係者及び一般の人々に広く知らせ、認知・印象・ブランド力を上げる活動を推進する。
2. 第2回がんフェア開催（2026開催予定）にむけ、企画立案、予算の策定を行う。

7. 各種委員会

必要に応じ下記委員会を開催する。

- ・臨床試験審査委員会
- ・財務委員会

8. 臓器別・機能別研究班

1. 乳がん班；JFMC52-2401-N1/ENH-DS-24005(HER2 PRIME study)研究開始
2. 理事会と連携のもと肺癌・乳癌・肝臓癌・膵臓癌・胃癌・食道癌・大腸癌・免疫・がんと再生医療・医療機器・手術術式班会議を開催し、JFMC新規臨床試験の提案を行う。

9. がん社会イベント啓発活動

1. 第2回がんフェア開催にむけ、賛助会員・がんフェア協賛企業との結束の強化、支援いただいている方々との交流を図る取り組みについて検討し、イベント企画案を作成する。

10. 広報・PR活

1. 第2回がん啓発イベント企画を行う。
2. がん集学財団ニュース No. 46を刊行する。
3. SNSを活用した情報発信を行う。（YouTube、Instagram等）

【2】収益事業の部

1. 医療機器事業

1. 医療機器による試作品評価及び市販後調査の受託事業を実施する。
2. 臓器別・機能別研究班との連携によるアドバイザーボードの実施
3. アドバイザリー契約締結済の業務を実施する（1件）